

2024 年度

海外 TOP 大学留学

募集要項

(国際学部国際学科

GS 専攻所属学生のみ

対象のプログラム)

追手門学院大学

国際学部／国際連携企画課

2023 年 9 月 28 日 (ver.2)

目次

I. 海外 TOP 大学留学の概要	3
■ 趣旨・目的	3
■ プログラム概要と派遣人数	3
■ 留学期間とその取扱い	4
■ 海外 TOP 大学留学に係る費用	4
■ 学費及び留学に関わる費用等の支払い	5
■ 奨励金制度(追手門学院大学国際学部海外 TOP 大学留学奨励金)	5
II. 海外 TOP 大学留学への出願	5
■ 留学の資格	5
■ 出願条件	6
■ 出願から内定までのスケジュール	6
■ 出願受付について	7
■ 審査及び選考	7
■ 内定	7
III. 海外 TOP 大学留学内定後について	8
■ 留学先大学への出願手続きについて	8
■ 査証取得について	8
IV. 科目等教務上の取扱い	8
■ 海外 TOP 大学留学期間中の本学の科目	8
■ 留学先大学で修得した科目について	9
V. 問い合わせ先	9

I. 海外 TOP 大学留学の概要

趣旨・目的

国際学部「海外 TOP 大学留学」とは、国際学部 GS 専攻に在籍している優秀な学生が、世界の大学ランキングの上位に位置しているトップクラスの大学で、世界最高水準の専門教育を受けることができる学部留学プログラムです。

留学先では、リベラルアーツ学部である国際学部の利点を活かし、各連携大学が提供している多様な専門科目を受講することができます。

2023 年度時点では、追手門学院大学と連携協定を結んでいる University of Pennsylvania ペンシルバニア大学 (12 位)*、American University, Washington D.C. アメリカン大学 (791-800 位)*、University of California, Berkeley カリフォルニア大学バークレー校 (10 位)*の 3 大学への留学が可能です。*2024 年版 QS 世界トップ大学ランキングによる

なお、本プログラムの実現を推進するための追手門学院大学国際学部海外 TOP 大学留学奨励金制度の適用を受けた場合には、派遣先大学の授業料相当額が奨励金として支給されます。

プログラム概要と派遣人数

2024 年度「海外 TOP 大学留学」の派遣予定先大学は、ペンシルバニア大学、アメリカン大学、カリフォルニア大学バークレー校の 3 校です。また、本プログラムの派遣人数は若干名です。各大学のプログラム内容の概要は以下のとおりです。

留学先大学	ペンシルバニア大学	アメリカン大学	カリフォルニア大学 バークレー校
プログラム名	International Guest Student Program (IGSP)	Washington Semester Program (WSP)	Summer Sessions
概要	ペンシルバニア大学の一般教養及び専門教育学部 (College of Liberal and Professional Studies, LPS) の正課科目を履修するプログラムです。1 学期間に基本的に 4 科目履修します。LPS が提供する科目のほか、教養学部やビジネス・スクールなど他学部の科目にもチャレンジでき、高いレベルで専門的な学修を行うことができます。履修する科目は、本学のアカデミックアドバイザーと IGSP のアドバイザーと	アメリカン大学が提供するインターンシップと講義を組み合わせたプログラムを履修します。アメリカン大学は世界の政治・経済の中心地であるワシントン D.C. にあり、名だたるグローバル企業や国際機関でインターンシップを行い、実際の企業活動や政治経済の最前線を体験することができます。また、週末に開催されるハイレベルなフォーラム等にも参加できます。なお、インターンシップ先は約 4,000 社が登録されている	カリフォルニア大学群の中で最大・最古を誇る大学であり、世界大学ランキングでも最上位であるバークレー校が提供するプログラムです。夏学期のみ、同大学の正規学生だけでなく、米国内の他大学の学生や留学生も正課科目が受講できるようになっており、全学部から 1000 以上の科目が提供されています。世界中から集まる留学生と切磋琢磨しながら

	相談しながら決定することになります。	WSP のシステムから自身で応募し面接等を通して採用される必要があります。そのための対策もプログラムの一環として提供されま	ら、自身が関心を持つ科目を学ぶことができます。
留学時期	3 年秋学期	3 年秋学期	3 年春学期
授業期間	8 月 30 日～12 月 22 日 (16.2 週間)	8 月 29 日～12 月 17 日 (15.7 週間)	5 月 22 日～8 月 11 日 (11.5 週間)
出願方法	直接 IGSP へ出願	SAF*経由で出願	直接 UCB へ出願
派遣人数	若干名		

※授業期間等は 2023 年プログラムの内容であり、2024 年プログラムでは変更になる可能性があります。

※SAF とは Study Abroad Foundation の略称であり、様々な留学プログラムを提供している団体です。

留学期間とその取扱い

留学の期間は各大学が定める 1 学期間（1 セメスター）ですが、各プログラムにより実際の週数は異なります。また留学の期間は、本学の卒業に要する修学年限に算入されるので、4 年間で本学を卒業することができます。

海外 TOP 大学留学に係る費用

原則として、海外 TOP 大学留学に関わる費用は学生が負担することになります。

留学先大学及び学生個人の状況により費用は大きく異なりますが、一般的に以下の費用が必要となります。

(1) 留学前（渡航準備中）に必要な費用

- ① 往復航空券購入代金
- ② ビザ申請のための費用（実費+代行手数料）
- ③ 本学指定の海外旅行保険（留学生保険）費用
- ④ 留学先大学や米国で指定された強制加入保険の費用
- ⑤ 予防接種、健康診断に関する費用
※留学先大学によって異なります。
- ⑥ 滞在費用、授業料以外の大学施設使用料、教材費、登録費用など
※滞在費用は現地で支払う場合もあります。
- ⑦ 留学先大学への出願料および出願時やビザ申請のために取得が必要な書類の発行手数料など
- ⑧ 学費（奨励金給付対象の場合でも、一旦学生が留学先大学に支払います。）

(2) 留学中に必要な費用

- ① 食費、通学費用、アクティビティ参加費用、その他個人的な費用
- ② 滞在費用（※現地で支払う場合）
- ③ その他、現地で支払う必要のある教材費、保険費用など

学費及び留学に関わる費用等の支払い

指定された期日までに本学の授業料並びに留学に関わる費用を支払わなければいけません。

また、学生は、学費以外に生じるその他の費用についても自己負担する必要があります。なお、「追手門学院大学国際学部海外 TOP 大学留学奨励金」の給付対象者とされた場合、留学先大学の学費相当額は追手門学院大学が別途給付します。

奨励金制度(追手門学院大学国際学部海外 TOP 大学留学奨励金)

追手門学院大学国際学部海外 TOP 大学留学奨励金（以下、奨励金）は、より優秀な学生を多く輩出するために、国際学部がカリキュラム上設ける海外 TOP 大学留学プログラムに参加する学生を対象に、留学先大学の学費相当額を給付することを目的とした制度です。

給付される学生は、海外 TOP 大学留学出願後に国際学部長との面接の上、学長が最終決定することになります。面接の日時は後日教務課から連絡があります。なお、本奨励金と他の奨学金等との重複受給は可能ですが、受給しようとしている、または既に受給中の奨学金制度が重複受給可能かどうかはご自身でご確認ください。

II. 海外 TOP 大学留学への出願

留学の資格

海外 TOP 大学留学制度では、下記の留学の資格を満たすとともに、次の項目で説明する留学先大学ごとに定められた出願条件を満たした学生のみが出願し、選考結果に基づき留学の許可を得ることができます。なお、**国際学部国際学科グローバルスタディーズ専攻学生のみ出願資格があり、国際文化専攻学生は対象外**です。

留学の資格は以下のとおりです。

- (1) 学業成績、出席状況、人物すべてにおいて優秀であること
- (2) 十分な学修能力を有していること
- (3) 心身ともに留学に耐えうる健康状態を維持していること
- (4) 所属する学科が定める留学までに必要な科目を履修している、又は、履修予定であること
- (5) 別に定める誓約事項に同意すること
- (6) その他本学部が必要と判断することを満たしていること

また、出願時に資格を満たしている場合であっても、後日出願資格を満たさないことが判明した場合には欠格と判断され、選考や派遣を中止する場合がありますのでご注意ください。

このほか、国際学部の留学制度上、原則として**2年次に出願し、3年次に留学**することになります。

出願条件

原則として留学先大学が定める成績基準及び語学基準を満たし、それを指定された方法で証明してください。2023年に実施されているプログラムでの出願条件は下記のとおりです。なお、**2024年プログラムでは条件が変更されたり追加されたりする可能性があります。そのため、学内での選考を通過しても、留学先大学への出願時には要件を満たせない場合があることに留意し、より高いスコアや成績等を取得するよう努力してください。**

語学要件については、ペンシルバニア大学とアメリカン大学では TOEIC が対象外となっています。学内応募時に、希望する大学の語学要件を満たしていることが望まれますが、原則として **2023年12月26日（火）までに英語検定試験の成績証明書を教務課に提出してください。**

留学先大学	ペンシルバニア大学	アメリカン大学	カリフォルニア大学 バークレー校
プログラム名	International Guest Student Program (IGSP)	Washington Semester Program (WSP)	Summer Sessions
語学要件	TOEFL iBT 100 IELTS 7.0	TOEFL iBT 85 (Speaking と Listening は 20 以上) IELTS 6.5 (各セクション 6.0 以上) Duolingo 115 (各セクション 105 以上)	TOEFL iBT 80 IELTS 6.5 Duolingo 105 TOEIC L&R 685
成績要件	通算 GPA3.3	通算 GPA3.0	通算 GPA3.0

出願から内定までのスケジュール

原則として、指定されたスケジュール・方法以外での選考は一切行われません。そのため、学生自身の責任において、出願や審査のための日程を確保してください。

事項	日程
留学先大学別説明会	10月中旬頃まで（注）
出願期間	2023年9月1日（金）～10月31日（火）23：59
面接審査	2023年11月
奨励金受給のための学部長との面接	2023年11月（面接審査と同時の可能性あり）
留学内定者発表	2023年1月下旬

（注）希望者には、留学先大学（WSPについてはアメリカン大学ではなく申請先の SAF）からの直接説明および質疑応答の機会を設けますので、9月15日（金）までに国際連携企画課に申し出てください。その後、希望者と留学先大学の日程調整を行い実施しますが、先方の都合等により実施できない可能性があります。

出願受付について

(1) 出願期間

2023年9月1日(金)～2023年10月31日(火) 23:59

(2) 出願書類

- ① 海外 TOP 大学留学計画書(指定様式)
- ② 英語検定試験の成績証明書

(3) 出願方法

(2)の書類を準備し、出願期間内に**Knowledge Deliver(2022年入学2年生共通>TOP大学留学応募)**で設問に回答の上、提出してください。受理された書類について、不備または不足がある場合には教務課から連絡がありますので、指定された期間に修正もしくは追加提出等の指示に従ってください。指定された期間に修正もしくは追加提出等の指示に従い出願書類を完成できない場合には、出願書類の受理が取り消されますので注意してください。

審査及び選考

審査は提出された書類と面接をもって行い、本章1. 留学の資格に列举された項目に照らして、総合的に審査・選考されます。

内定

審査結果に基づき国際学部会議で審議が行われ、内定者及びそれぞれの留学先大学が決定されます。

出願書類に記載された希望順位を考慮して留学先大学を決定しますが、第一希望ではない大学に割り当てられる場合もあります。その場合、内定を受理するかどうかについて教務課から打診があるので、検討した上で回答してください。選考の結果対象外となった場合も、認定留学の制度を利用して、3大学の留学プログラムに自ら応募して参加することは可能です。その場合は、留学にかかる費用は全額が自己負担となります。認定留学については「2023年度認定留学募集要項」を参照の上、国際連携企画課に相談してください。

なお、ここでいう内定は、本学内の選考において海外 TOP 大学留学制度のもと留学先大学への出願を許可することをいいます。内定者に希望大学への留学を保証するものではないことに注意してください。内定者は、内定後に留学先大学へ出願して入学許可を得る必要があり、留学先大学による入学審査や試験の結果、入学が許可されない場合もあります。

III. 海外 TOP 大学留学内定後について

留学先大学への出願手続きについて

各大学で出願手続きの方法や時期、内容は異なります。国際連携企画課の指示に従い留学先大学への出願を開始してください。原則として、留学先大学との連絡を含む出願手続きは内定者本人が行うこととなります。

- (1) 出願手続きの後、留学先大学により入学のための審査が行われ、本学の海外 TOP 大学留学内定者を受入れるか否かの最終判断が行われます。
- (2) 留学先大学から入学許可が下りた後、留学に必要な査証取得・住居手配・費用支払い・その他必要な手続きは、留学先大学と密に連絡を取り、自らの責任で手配を進めてください。入学許可が下りている場合でも、その他の手続きが完了していない場合、留学ができなくなるので注意してください。なお、特にカリフォルニア大学バークレー校は内定から出願までの期間が短く、一部の出願準備については内定前から行う必要があります。このため、旅券申請など費用が発生する作業が内定前に発生する可能性があります。このため、旅券申請など費用が発生する作業が内定前に発生する可能性がありますが、選考の結果内定しない場合にも発生した費用は出願者本人の負担となります。

査証取得について

米国の査証（ビザ）を取得できるかどうかは、米国政府や在日米国大使館及び総領事館の判断によります。多くの実績を持つ査証取得代行業者を通して申請し、本学からも大使館や総領事館宛ての手紙を送付すること等により査証取得の支援を行います。それでも、特に学士号取得を目指して在籍する外国人留学生が、日本から米国へ留学するケースでは、一般的により厳格な査証審査が行われるので、査証不支給となることもあります。

その場合、留学が中止されるとともに、それまでに発生した費用は全て出願者本人の負担となります。

IV. 科目等教務上の取扱い

海外 TOP 大学留学期間中の本学の科目

海外 TOP 大学留学期間中に本学で単位を修得する方法として、認定科目という制度があります。「大学が認めた留学生専用科目」として国際学部の学科科目に設けてある以下の科目のうち、学生が履修登録を希望する科目について教務課で履修登録手続きを行います。ただし、下記認定科目は、派遣交換留学や認定留学の制度で認定される科目と同様であるため、すでに認定されている学生、または海外 TOP 大学留学後に上記制度で留学した場合は、再度登録、履修・修得することはできません。認定科目は、履修登録した科目ごとに設定される課題等を提出し、審査を経ることで単位が認定されます。なお、履

修登録希望の時期や方法については別途内定者に対して案内されます。

対応学期	学科科目	認定上限単位
秋学期	国際コミュニケーション論 (4 単位) 国際事情 (4 単位)	8 単位
春学期	国際特別演習 (4 単位) 国際表現演習 (4 単位)	8 単位

留学先大学で修得した科目について

留学先大学で留学期間中に修得した科目の単位は、本学学則第 24 条の定めるところにより、本学の単位として読み替えを申請することができます。読み替えに必要な手続きについては、内定後のオリエンテーションで詳細を説明します。

なお、単位の認定には、留学先大学の成績書原本や学修成果物などが必要ですので、書類等の入手時期及び審査の時期によって、次学期以降の単位認定となることがあります。

V. 問い合わせ先

※原則 OIDA アプリ→FAQ より問い合わせを行うようにお願いします。

急ぎやどうしても口頭で確認したい等の場合に、電話・メール・該当課への訪問を行ってください。

海外 TOP 大学留学制度や国際学部カリキュラム等に関する問い合わせ
教務課（総持寺キャンパス大学棟 1 階総合オフィス）

国際学部担当（岡田） TEL: 072-697-8150 Mail: wa-sodan@otemon.ac.jp

留学先情報・海外渡航に関する問い合わせ

国際連携企画課（総持寺キャンパス大学棟 2 階）

海外 TOP 大学留学担当（島田、宇和川） TEL: 072-697-8162 Mail: ogu-outbound@otemon.ac.jp

参考資料 1

各大学・プログラム・費用等のリンク集

University of Pennsylvania - IGSP

Curriculum : <https://www.lps.upenn.edu/non-degree-programs/igsp/curriculum>

Student Handbook : <https://www.lps.upenn.edu/sites/default/files/2023-05/IGSP-Student-Handbook-2023-2024.pdf>

Application Overview : [Application Overview | Penn LPS \(upenn.edu\)](#)

American University - WSP

プログラムについて : <https://japan.studyabroadfoundation.org/programs/washington-semester-internship-program#about-program>

出願の手引き : https://japan.studyabroadfoundation.org/sites/default/files/2023-02/2023F_application_guide_0201.pdf

概算費用 : [SAF_Japan_Program_Fees_US.pdf \(studyabroadfoundation.org\)](#)

Washington Semester International Non-Credit Program :

<https://www.american.edu/provost/ogis/washington-semester-program/international-student-program.cfm>

Coursework : <https://www.american.edu/provost/ogis/washington-semester-program/engaging-courses.cfm>

University of California Berkeley – Summer Sessions

Catalogue : https://summer.berkeley.edu/sites/default/files/Catalog_SS_Intl_Visitors_2023.pdf

Classes : <https://classes.berkeley.edu/>

Checklist : <https://summer.berkeley.edu/international/international-checklist>

Fees : <https://summer.berkeley.edu/international/registration-fees>

参考資料 2

留学計画書書式

(Knowledge Deliver 上で Word 版を配布しています)

追手門学院大学国際学部

TOP 留学計画書(2024 年度実施)

*すべて英語で記入すること。(Fill in each blank in English.)

出願者 (Applicant)
氏名 (英語表記) Name (English):
*パスポートに記載の氏名を記すこと (Full name as it appears on your passport)
学生番号 (Student ID No.):
連絡先 (Your Contact Information)
Tel:
E-mail:
アカデミックアドバイザーの氏名 (Name of Your Academic Supervisor)
このプログラムに応募する理由を記してください。(Please describe your reasons for applying to this program.)
➤ 応募の動機は何ですか？ (Why would you like to apply for this program?)
➤ 留学する目的は何ですか？ (What is your purpose of studying abroad?)
➤ このプログラムを通して何のスキルを向上させたいですか？ (What skills do you hope to develop through this program?)
➤ 自分自身に関して他に知らせておきたいことはありますか？ (Is there anything else you would like us to know about yourself?)

留学先大学での学び・研究的興味の詳細 (General description of your study and research interests at the university that you apply for.)

- 留学先大学で 1 セメスターを過ごすことでどの程度まであなたの学び・研究的興味が高まるかを説明してください。
(Explain how your study and research interests will be enhanced by spending a semester in the university that you apply for.)

留学先大学での学びの概要 (Outline of your specific study and research plans at the university that you apply for.)

取る予定の科目やコースをリストにして示してください。合わせて、いずれの学びに最も関心があるか、それはなぜかを記してください。(Please list the courses you intend to take, and which research groups interest you the most, and why.)

自分が選ばれる理由 (Why should you be selected?)

このプログラムの参加者に自分が選ばれる理由を記してください。(Please let us know why you are admitted for this program.)